

第二期「小規模知財部門のための知財研鑽会」 開講のご案内

小規模知財部門*の悩みを解決するヒントが見つけれられる交流の場

*知財専任者0～数名程度の知財部門

- 自社で当たり前と思って長年やっている知財活動が、世間の当たり前なのかどうなのか不安・・・
- 社外の知財セミナーで聞いてきたことが、自社の知財業務に必ずしもしっくりこない・・・
- 他社ではどのように対応しているのかな・・・

同じような悩みのある他社メンバーとの交流を通じて、課題解決のヒントを探る敷居の低い学びの場を提供。経験豊かなコーディネータが議論をリードします。

【研究テーマ例】 *研究テーマは、参加者の希望に応じて随時設定

- 出願あれこれ
- 産学連携のあれこれ
- 秘密保持契約（NDA）のあれこれ
- 特許報奨のあれこれ
- 知財管理（データベース管理）のあれこれ
- 社内の知財教育のあれこれ
- 特許事務所との連携のあれこれ

世話役

コーディネーター：TOA株式会社 執行役員 知的財産室長 下垣裕一
事務局：一般社団法人兵庫県発明協会 専務理事 井上二三夫

開催形式

開催場所：工業技術センター、会員企業施設、対面形式
開催頻度：全5回 13：30～17：00

年間予定

2026年 6月3日（水）、8月26日（水）、10月9日（金）、12月9日（水）
2027年 2月2日（水）

募集期間

2026年4月1日～5月22日

募集人数

15名（申込順） *一社で複数名の受講可 *はじめての受講者優先

受講料 (5回分)

兵庫県発明協会会員：無料
他府県発明協会会員：5,000円（税込み）
一般：10,000円/人（税込み）

【第一期受講者の感想】（抜粋）

- 知財担当となって日も浅く、他社の知財担当の現実を知ることができ、日常の事務業務だけでなく知財担当として求められる役割を知ることができた。
- 交流を通じ、社内や業界内では得られない情報をいただいた。
- 自社内で知見のない事項について意見交換が出来る機会となった。

第一期参加企業：金井重要工業(株)、KLASS(株)、ショーワグローブ(株)、阪神内燃機工業(株)、藤井電工(株)
(順不同)